【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公開番号】特開2014-218275(P2014-218275A)
【公開日】平成26年11月20日(2014.11.20)
【年通号数】公開・登録公報2014-064
【出願番号】特願2013-99406(P2013-99406)
【国際特許分類】
Ｂ６７Ｃ　3/26　(2006.01)
Ｂ６７Ｃ　3/20　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６７Ｃ　3/26
Ｂ６７Ｃ　3/20　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成28年3月25日(2016.3.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
充填液供給配管に連通する充填液通路が内部に形成されるとともに、下端に吐出口が設けられたバルブハウジングと、前記充填液通路を開閉する液バルブと、この液バルブの開閉手段と、前記バルブハウジングの下方に配置され、容器保持手段によって保持された容器の口部をシールするシール手段と、前記シール手段を昇降させるシール昇降手段とを備えた充填バルブにおいて、
前記シール昇降手段による昇降ストロークを変更する変更手段を設け、容器の形状に応じて前記シール手段の昇降ストロークを変更することを特徴とする充填バルブ。
【請求項２】
前記容器保持手段が、容器の首部を保持することを特徴とする請求項１に記載の充填バルブ。
【請求項３】
前記変更手段が、多段ストロークシリンダであることを特徴とする請求項１または請求項２に記載の充填バルブ。
【請求項４】
前記バルブハウジングの吐出口の周囲と、下方のシール手段との間を連結する弾性部材を設けたことを特徴とする請求項１ないし請求項３のいずれかに記載の充填バルブ。